

Da Hootch



成人向け同人誌
ADULTS ONLY



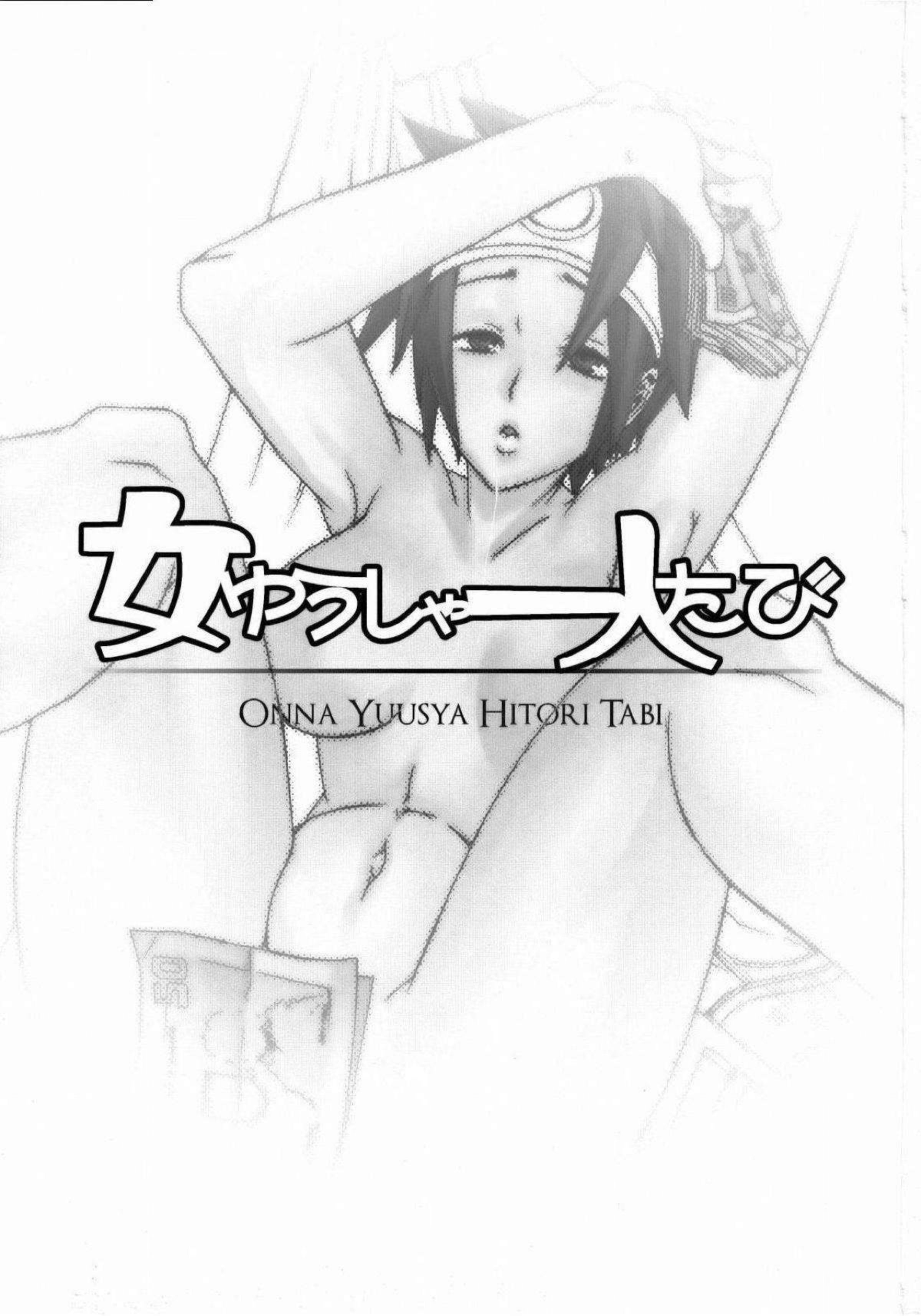
女やうしゃ一人たび

ONNA YUUSYA HITORI TABI

今日も稼ぐぞお

ゼッ





女やっしーひとたび

ONNA YUUSYA HITORI TABI

女やっしや一人たび

ONNA YUUSYA HITORI TABI

あれ、異種姦は？

無いらしい



ローマリア

ったくよ...

いい女買えねえよなあ、
この町...



やっぱ女はアッサラーム
に限るよな？

アホか

んな危ねえ旅、もう二度と
ごめんだぜ？

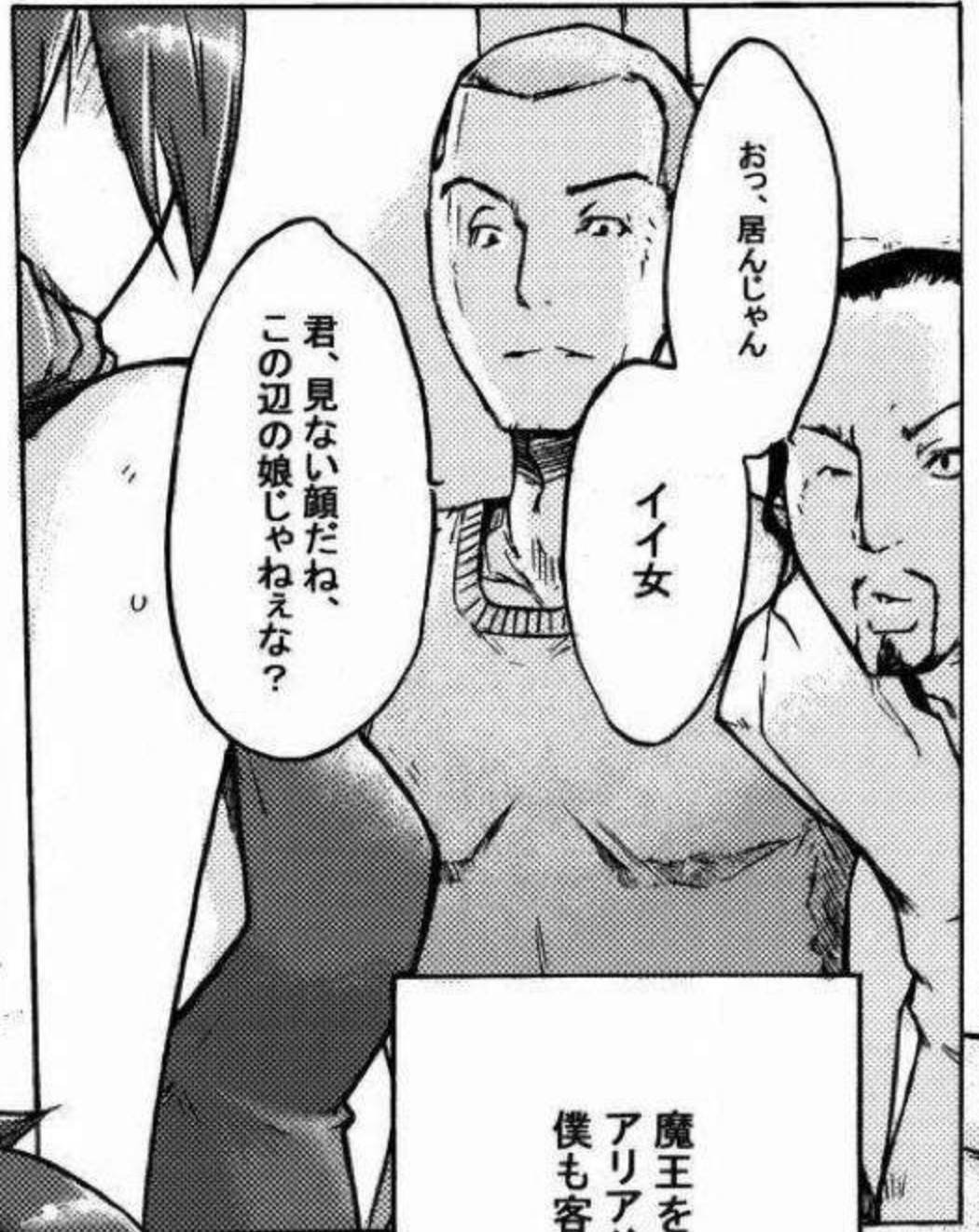


ねえ、兄さん...

困ってる様だけど話してみない？
100Gで相談に乗るよ？



うん、旅してるの…だから
ローマリアは今日で最後



おっ、居んじゃん

いい女

君、見ない顔だね、
この辺の娘じゃねえな？

魔王を倒すため、単身で故郷の
アリアハンを出て二ヶ月…
僕も客引きにはかなり慣れてきた



そうか、じゃ100gな

えっ、「100」で？

宿屋に行かないの？

最初は凄く恥ずかしかったけど、
今は外でも「お仕事」を出来る
様になった…

ウホッ、見ろよ！こいつノーパン
だぞ！しかも濡れ濡れだぜ



2人なら200G...だからね
3Pだからって、安くならないよ

ああ、分かってるって

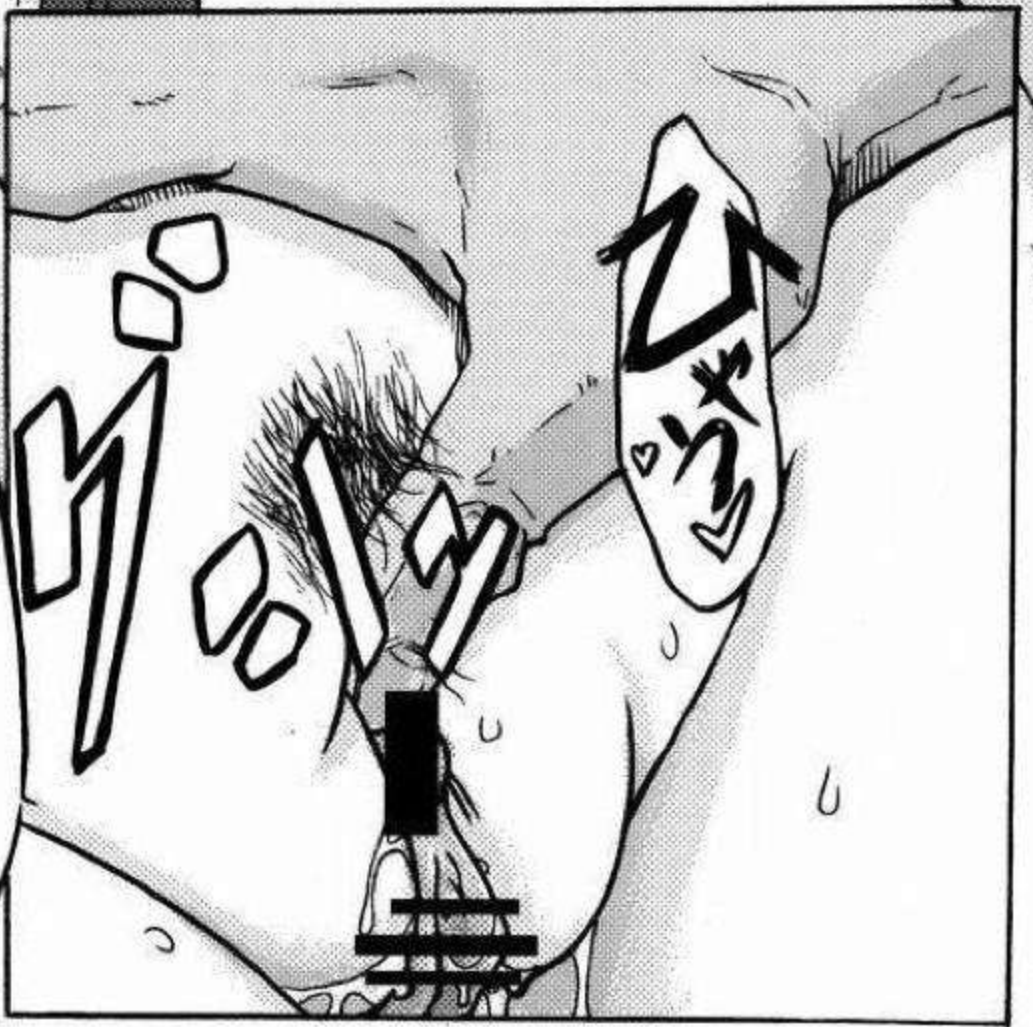
んあつ...あまり声...
出させないで...誰かに
見つかっちゃう...よ

旅を続けるにはお金が必要なので、
それを稼ぐために、毎日の様に
「お仕事」してきた



うん ♡
出ちゃう...の

ほんと、お嬢ちゃん
声出やすいんだね



ひゃう
ひゃう

一人で大陸を渡り、モンスターと戦い、町を訪れては知らない男に身体を許してきた

エロい娘だねえ

こうやって身体を売りながら旅してるんだあ

俺はこっちの方かな

2本同時でやった事はあるよな？

それ…好きなのお♡

んっ♡んっ♡



今まで何人の男と
やって来たんだ？

んぎ
んあ
そんな…事



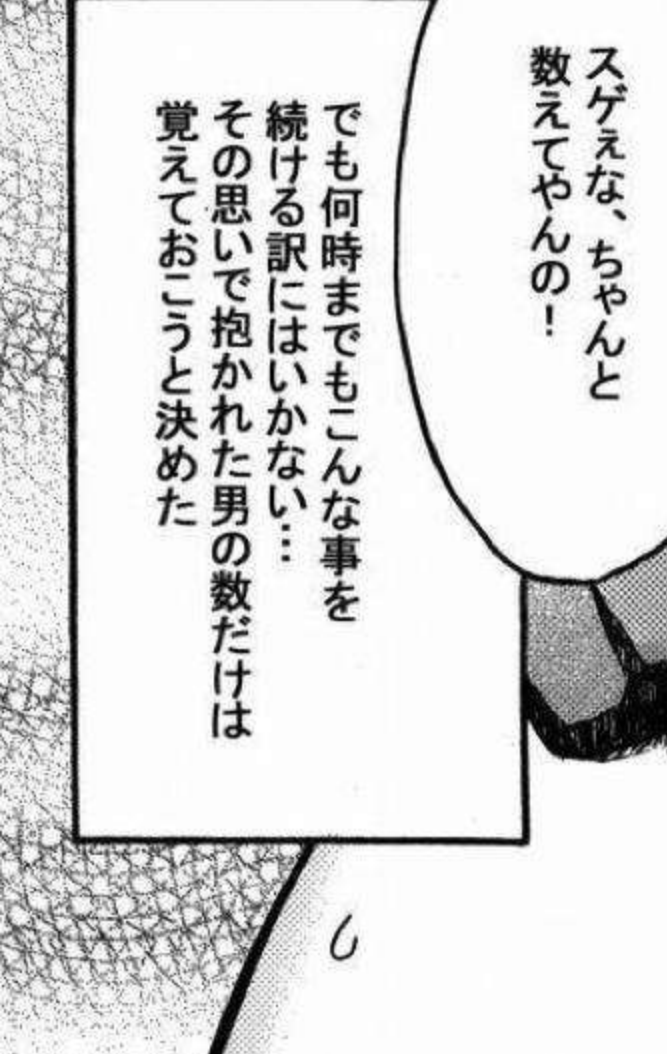
うお、絞まるよ
相当使い込まれてる
善なのに、キツキツだ



何時しか思い始めていた…
男に抱かれていた間は独りでは
無い…それを肌で感じられて、
心地いいと…



ふ…2人で…
な…73人目…と
74人目…え



スゲえな、ちゃんと
数えてやんの！
でも何時までもこんな事を
続ける訳にはいかない…
その思いで抱かれた男の数だけは
覚えておこうと決めた



らってえ

いつまでも…
こんな事、しちゃ

まあ、この様子だと数え切れない程
の野郎とやりまくるのも時間の問題
だけだなあ

あー

しょんなああ

「そんな事無い」ってわけないだろ？
こんなにSEX好きな女のくせに

そ、そお♡

好きなのお♡

ガッ

W

あー

ガッ

あー



そして、お金が貰える



ありがたい♡じゃいまひた



なかなか良かったよー

ほひー100Gもいね



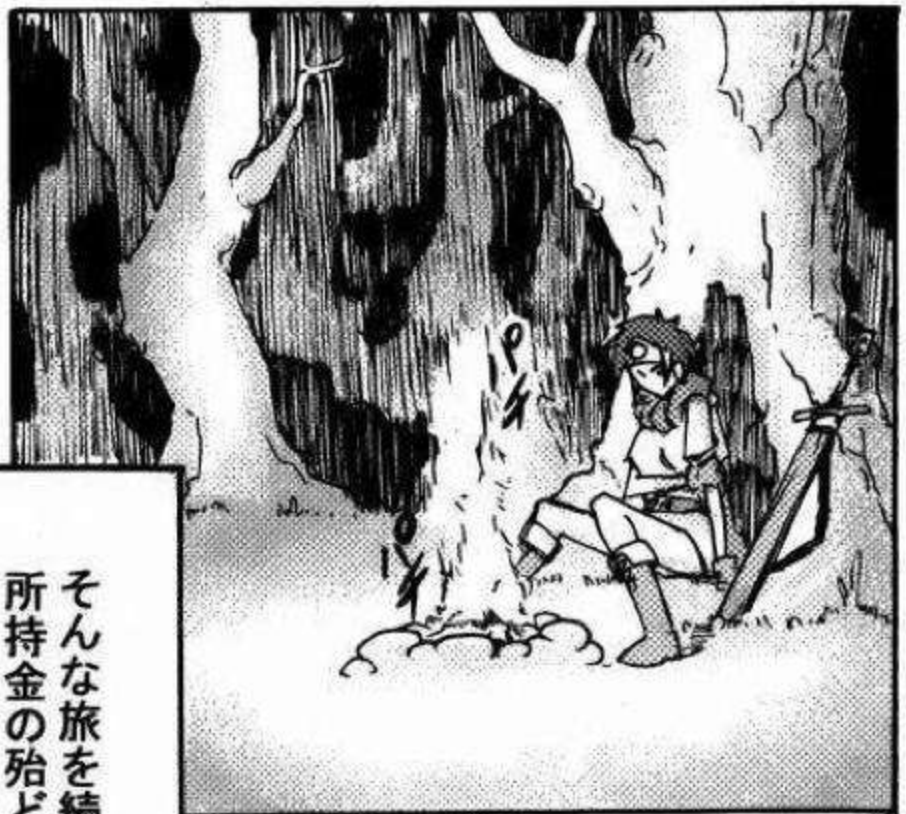
モンスターと出会えば死ぬ
 思いで戦い、暗い夜の野宿で
 寂しい思いをしながらポロポロ
 な身体を動かしていた



家を出てまだ1ヶ月も経ってない頃—
 まだ「お仕事」を始めていなく、
 一人で辛い旅を続けていた



そんな旅を続けていると、
 所持金の殆どは薬草代に
 消え…宿を借りたり、
 食料を買う事すら出来ない
 状態に陥ってしまった





はあ…

イ
イ
イ

お腹空いたなあ



ダメダメ！

それぼっちじゃ
部屋貸せないよ

強くなっていくモンスター
と戦うための武器や防具
も買えず、とうとう最後
の金が尽きてしまい！

僕は後戻りすら
出来ず、途方に暮れた



ん？

その時目に入ったのが大金を
持ちながら街を歩く男の人
だった…



キョロキョロイ
今日も全勝だ、全勝！
これだから止められねえ！



お

ああ？

金くれたあ？



あの…お金…

宿を借りるくらいのお金を貰えないかな…でしょうか…

く…下さい…ませんか

初め、男は、ゴミを見るかのような冷たい目で僕を見下した…が！



金欲しけりや仕事くらいしろ！ガキが！でなきやなにか売れ！



仕事…

分からないし、売るものなんて…



えっ？

いや！大丈夫だよ！キミ、良く見れば結構カワイイし、いい身体してるね！それ売れば金なんてすぐ入るよ！

男のその冷たい目がまた違う色を帯び始め！いやらしい視線で僕の身体を嘗め回した





その言葉が僕の心を、
それまで味わった事のない
背徳感でビク付かせた



本当に服を脱ぐだけで
50G貰えるの？

そうだよ、簡単でしょう？
おじさんの言うとおりに
すればいいからね…

血を流し、命を削っても
有りつけなかったお金が
ちよつとした事で手に入る！

これが悩みの解決法だと
僕は悟った…

おおっ！胸、
大きいんだねえ

さらしを巻いてその
サイズとは…おじさん
興奮しちゃうなあ

そ…そう？
興奮するの？

僕の身体に興味を示された
のは初めてで、その言葉に
僕の胸が高鳴った…

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ

うわあ、やっぱり恥ずかしいなあ
人前で裸になるなんて…

ドキ

でもこんなもの見せただけで
50Gも貰えるから…楽かな

生まれて初めて他人の前で
産まれたままの姿を晒す

ドキ

ドキ

抵抗があったものの、
それ以上に期待が
膨れ上がった

イイよ！凄くイイ！

でも隠しちゃだめだよ、
手を放して横になりなさい

おじさんに触らせてよ！
触らせたらもう20Gあげちゃうよ

えっ、触るだけで？

うん、いいよ…
全部で70Gだね





アルスちゃん、おっぱい
柔らかいねえー

ゆびが溶け込み
そうだよお

そ…そっ？

アルスちゃんの唇もぷくら
してて柔らかそうだねえ

おじさん、キス
したくなっちゃう

キス？

そう！した事無いの？
唇でお触りするだけだよ

…おー

お母さんと
なら…ある

なら大丈夫！
それと一緒にだよ

そう、なの？
ーじゃ…

いい…かな





舌が入…っ!?

それは、母と交わしたキスとは
全く違うものであってー
臭くて、熱くて、ねちっこい…
いやらしいキスだった



いけない事だと分かっていた
…でもそれが身体を売る
という事だから、仕方なくー



いっぱいおじさんの唾液
を飲んでくれたねえ



いえ、違うー
いけない事だと分かっていた
からそこ…
その行為で汚される自分にー

ー自分の姿を想像して、
激しく欲情した…





ほら、ソコを直して
ソコするよ...

アミーやめい

何!? イッあ!!
ソコお...はあ

初めてアソコを触られた時、
もう何が何だか分からなくな
っちゃってー

ただ、それまでの人生で
感じたことのない「何か」
が股間の奥から湧き上がって
来るのが怖かった

知らない! 何かッ! アアあ!
おしッ! 出ちゃう!
おしッ! 出ちゃうよおお!



男の太い指でー
僕は腰を浮かせながら…
生まれて初めて絶頂に達した

初めて「イク」時の思い出は、
飛び散る尿と自分の甘酸っぱい
メスの匂いがした





まだまだこれからだよ、
アルスちゃん♡

♪♪♪…♡♡♡

ほおおっ

えっ!? な、何? ソレ

はあ♡ 押し付けてる♡

これはチンポだよ

これからアルスちゃんの
おまんこに入るの♪

そんな大きなもの
入んないよおお!

大丈夫、みんなやってる事だよお?
おじさんに任せてくれればまた
20Gあげるからあ





うほほおお!

流石に処女マンコは狭いなあ!

ほらほら! まだまだ先っぽだよー、まだ入るよおー

男の大きくてベタ付いた体が僕の上に押し掛かり、肥大化したその肉棒で僕の処女膜を貫くとー

僕は痛みとー不意に襲い掛かった快楽に身を震わせた

ほおッおおー

ああ

おお♡あ♡す♡

激し♡

おま♡

おまん♡壊れちやう

おおあお♡

イイよお♡

こんなイイのでッ
お金♡貰えるなんて

あお

んお

もお♡

もっと早くッ♡すれば
よかったあ♡ああ♡





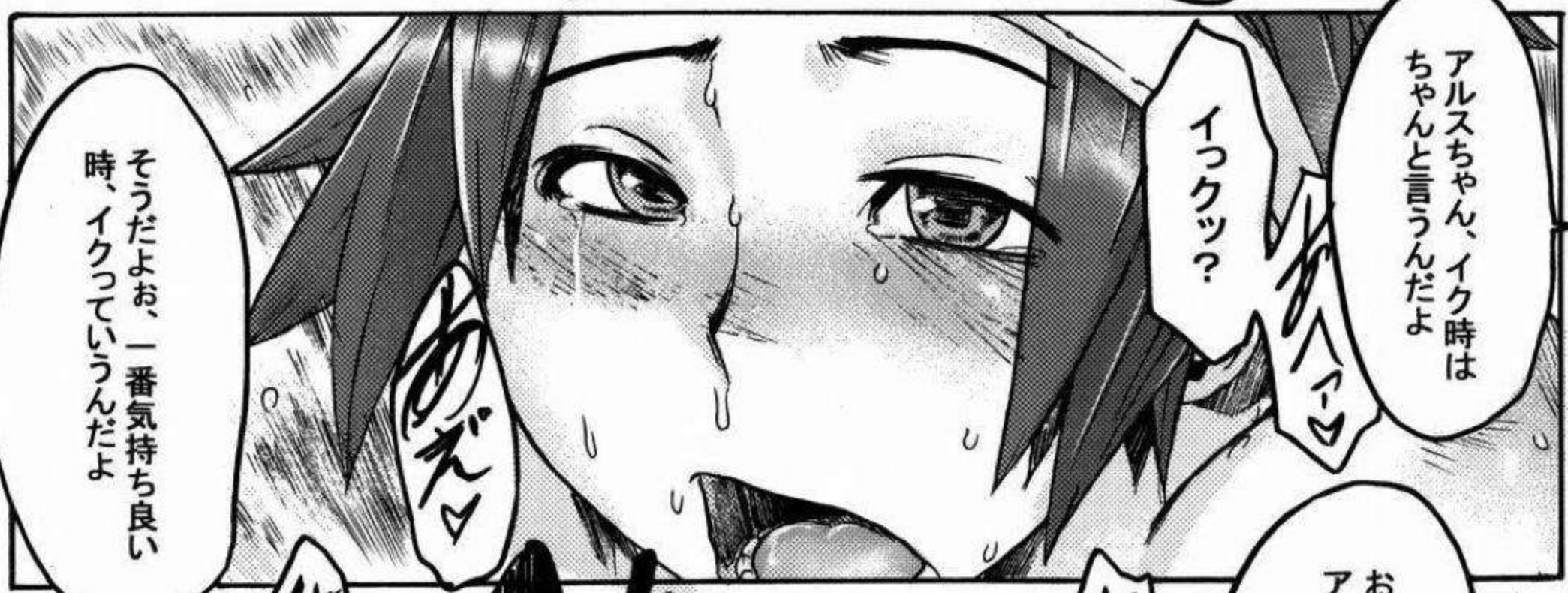
かなりかわいい声で
鳴く様になったねえ

気持ち良くてトロトロに
なっている感じで、
おじさん、好きだよお



アルスちゃん、イク時は
ちゃんと言うんだよ

イツクッ?



そうだよお、一番気持ち良い
時、イクっていうんだよ

おじさんがイク時はいっっぱい
アルスちゃんの中に出すからねえ

おじさんの
子種をね♪

「...だね

ほくのなかに...
子種ええ?





子種え♡

「だね♡おまんこ」♡

「おまんこ」♡

「おまんこ」♡

あ

おお、出るう





初めて受け取った精液は、僕の膣と子宮に男の味を覚えさせたー
そして僕に、妊娠への恐怖や期待感と女としての幸せを刻み込んだ

入っへる……だねえ……
いっばあい、入……って♡えは♡





まさかたつた100Gで処女を
食えるとはねえ
—よかったよ、アルスちゃん—

キミほどの才能さえ
あればすぐにいっぱい
金を稼げるよ

ハイ、これがアルスちゃんの
100Gね、おじさんは家に
帰るから、宿代払っておいて—



その後、僕は「お仕事」に励み、
転々と町を回りながら
生きるためのお金を稼いだ

あ、あの…
そのお兄さん、
少し時間ある？

100Gさえあれば、
ほくとー

おまんこいいよ♥

それはいけない事だと
いつかは止めようと誓いながら
お金の誘惑と、男の人の腕の中
身を委ねる幸福感に溺れていた



使ってくれて…
ありがとうございます…「さいました

するとあつという間に
20人以上の男に
身体を売っていた

いいよーいっぽい出っトキ♥



それが50人を超えた頃、
僕は毎日のように男の人を
誘っていた

—えっ？

お、お尻の穴で
…やるの？

そうやって金を求め、
段々男達に染められ、
イヤらしい行為に耽る
自分自身が惨めで—

あは♡おしり♡

おしり♡
イイかも♡おへ♡

—でも落ちれば落ちるほど
僕の身体は熱く疼き…
知らぬ間、僕は金以外のモノ
を求めていた

70人ー
経験と知識を積み上げた僕は
どんどん卑しい行為に吞まれ、
積極的に身体を売り続けた

2人同時に？

いいよーでも今日は
危険日だから、おまんこに
出しちゃダメよ

アルスちゃん！

50Gあげるから
中に出させてよ

もうーん わがままだね
いいよー50Gだね

アー♡飲んでる♡

危険日まんこが
精液ゴクゴク飲んでる♡

♡おまんこ♡



100人ー
身体の微妙な変化を
気にしながら、僕は
「お仕事」を毎日続けていた

「」…で？

こんな街の真ん中で…
ーみんな見てるよ

自分の痴態に自覚を
持ち始めた僕は、客の
如何なる要望に答え、
人前でも、犬とでも、
悦んで腰を振った

なんだ、アルスちゃん？体調
悪いんなら100G諦めたら？

やめる？

やる！

今こゝでおまんこ
するから！

ーだから、お願い！
僕のおまんこ犯して！
中で精液びゅーびゅーして！

見てるっー♡

あははあ

へんたいな僕のおまんこ
してるとこ、もっと観てえ♡

うおえ？

ゲホ
オエエ

ゲホ

ゲホ

ゲホ

あひまひま

アー



ハハハ 突く度にスゲー
顔になっておもしろー



まぐさ
まぐさ
まぐさ





このエロガキ、本当にチンポが好きなんだなあ

こんなカワイイのにもったいない
：普通だったらちゃんとした
恋人も出来てたろうに

生チンポハメてくれる
みんなが恋人なのお

ハメハメしてくれる
みんな愛してるのお

スッゲー…こんな激しく
腰振る女はそっくないぜ

夢中に
なってるの

もっとうー

もっとうお



ほらほら、そんな痛そう顔しない!

そうだった

綺麗な笑顔で「おじさんのチンポが気持ち良」と言えたらお小遣い10G増やそう

合計100G



気持ちイイ!

き...

おじさんのチンポ
気持ちイイ!

その時の笑顔は、金欲しさが齎したものではなく...
きつと、僕の心の底からの
笑顔だった



お金欲しいんでしょう?

アルスちゃん



ほらほら！もつともつと動くよお！
おじさんのチンポが入りしてるのが
アルスちゃんに分かるかなあ？

おお♡分かりゅ♡

ほ、僕の腰がいつぱいに
詰められてるのぉ…おお♡お♡

それだけじゃないぞ

ほら！おじさんがこうやって
下から突上げるとまた良い
でしょ？アルスちゃん♡



ね?この浅いところ、
良いでしょう?アルスちゃん

そこおー!凄ひー!

ん?何と

グッ

グッ

グッ



ほおら、引く時は浅い所を
引っ掛けて...

アッ!



気に入ってくれて、
おじさん嬉しいよ

じゃ、今度は奥の方も
感じよう...か!



突く時は子宮を潰す
様に、奥まで!

アッ!

おあゝ

何で〜マンコなの?!

痛くても
恥ずかしくても
気持ち悪くても

オマンコと言っただよ、
アルスちゃん

男のモノが僕の子宮に
叩き付けられる度、
僕の心は幸せで溢れていた

おツ♡おまんこ♡イイ♡
イイのおおおーお♡

初めてなのにこんな
感じるなんてー

アルスちゃんはよっぽどSEXの
才能があるんだねえ♡

セツ、セックス

ーの、ちんぽ





え、あつ
し、したいけど…
ほく、金ないから

一人でシゴいてないで、僕に
生ハメしてよお、たった10Gよ



あつ♡

ねえ、そのキミ



いいじゃねえかーこれから皆
タダハメって事で、この便器女も
チンポが増えて悦ぶぜ



タダハメでいいだろ？
なあ、便器ちゃん



イイよ！タダハメでえエ！
みんなタダハメでイーの！

だから早く！早く
ずぼずぼしてへえエー



うほき

おまおまおま
おまおんんん

イイイイ
コレ凄イイ

豚 牛

正正正
正正正

コレ大好

コレ好きなのお
大好きー

ハハハ
コトコト

もう、いきそつ

イイイイ
イイイイ
イイイイ



のイイ

イイイイ

チンポ汁

いっばい中に
赤ちゃんに掛けて

妊娠マンコに

ケツ穴にイイ
どぴゅどぴゅ

淫乱
肉便器

イイ

イイ

肉
淫乱



サイコオお

しあわせええ

乱頂

僕がアツサラームに辿り着いた頃には家を出て1年以上、身籠って10ヶ月の時間が過ぎてた…
そして僕の子宮の中で段々と大きくなってきた命がようやく産まれようとしていた！

薄暗い路地裏で陣痛に苦しんでいた僕を、ある「劇場」の関係者が一晩1000Gで買い、「出産ショー」を開催した

これからが長丁場だぞ

じっくり見せていただこう

産め

産め

ヤラセロー

おお！見ろ！

破水しやがったぞ



「出産ショー」開幕から10時間—
僕は後悔していた…
子を産む事がこんなに大変
だったとは思っていなかった

男達は次々と産気付いた僕の口や胸、
尻の穴を使って子種を吐き出し、
僕は何度モイカされながら陣痛の波に
耐え、赤子を産み落とそうとした



さらに10時間後ー
20時間を経てやっと
赤ちゃんの頭が出てきて、
僕は100人の観客の前で
知らない男の子供を産んだ

おお
やっと来た

産ーめ

産ーめ

産ーめ

産ーめ





舞台の上に溜まった羊水と
精液の中に子を産み落とした
僕は、観客の盛大な拍手の嵐
を浴びながら力尽きた

…初めて味わう母親
としての幸せを心
いっぱいにして



後産だー
胎盤ひり出せー



いい物みたー



あー

あー
あー

ビーン
ガッ

アッ
エン

僕の赤ちゃんだあ

えへへ

あう

あま

かわいいーなあ

人が消えた暗い劇場で
起きた僕は、産まれた
ばかりの我が娘を抱き上げ

僕の張った乳房から流れる白い
母乳を与えると、自分が母親に
なった事を実感する
—心の底から溢れる幸福感と、
乳を吸われる快感に浸って、僕は
さつき産んだばかりの娘にイカされた

あつ

そうだ、おっぱい...
飲むのかな

びびる

これイイかもおお

あつ、これえ


自分の赤ちゃんに

感じちやってるー
イカされ...るっワ

あん

あま





母になつて1ヶ月ー
僕は旅を諦めて家に
帰る事にした

故郷のアリアハンに戻つて、
そこでこの娘を育てようと
決めたからー
今は魔王を倒す事より、娘を
いっぱい愛したい

いつかこの子が大きくなつたら…
そう、16歳の誕生日が来たら
僕よりずっと立派な勇者に
なれる様に、力強く育つように
ーそう願つた

「お仕事」は…
生活のために続ける
事になるかもしれない
けど、あまりこの子に
兄弟姉妹が出来ると大変
だから、今後はもっと
気を付けないと、ね



POSTSCRIPT
後書き

こんにちは、DA HOOTCHです、
まずは、この同人誌を読んでいただきまして、ありがとうございます。
これが3つ目の本になります。またもDQ3本です。懲りてないです。
もっといろんなものも描きたいのもたしかですが、好きなものも
好きなんです。自分勝手です、すみません。

またDQ3ってわけですが、いつものとはちょっと違う風に話も絵も
変えてみました。微妙すぎるかもしれませんが…
普段は女戦士とかなんやらかも好きなもので、パーティで陵辱したい！と
そっち方面に行ってしまうのですが、勇者一人もいいものです。
と、そうなると思春ものになりました。スライムから金が出るなんて
おかしい、金欲しければ乳出せ！っていう流れもいいものだと思います。

最近は商業の方にも手を出して、描かせていただいています。そっちも
とても忙しくて、同人の方がおろそかになっている形になってしまい、
悩みの種です。もっと上手く両立しなければ、とこれからは更に気合を
入れないとだめですね。頑張ります。

でもプラス的には、お世話になっている編集の方の意見などがもらえて、
エロを描くにはどうすればいいのか、とても勉強になります。アングル
とか動きとか、話の流れとか、構図とか、いろいろと意識し始めてきた
感じですので、これからもレベルアップ出来ると思います。

たぶんまだ他に書くべきはずな話もありますが、思い付きませんので
これまでにします。きっと次の作品はもっとイイものになるはずです。
期待しないで待っていただければウレシイです。

では、また宜しくお願ひします

DA HOOTCH
dahootch@gmail.com
<http://elehome.comicgenesis.com>

印刷
ねこのしっぽ

August, 2008

また出来ちゃった
とか





Da Hootch
Onna
Yuusya
Hitori
Tabi

DA HOOTCH



ONNA YUUSYA HITORI TABI
2008

成人向け同人誌
ADULTS ONLY